

「平成19年度学生支援プロジェクト事業」採択事業一覧

【学生提案プロジェクト】

No.	プロジェクト事業の名称	目的・概要	代表者の 所属学部等	構成員 (人)	配分額 (円)
1	エコ・ツーリズムによる豊島の地域活性化プロジェクト	過疎化の進行する豊島でエコ・ツーリズムによる地域活性化の可能性を調査する。 そのために、資源調査、モデル・ツアーの実施、企画、結果の分析を行い、調査結果を地域に還元する。	経	6	130,000
2	みんなで楽しむ音楽鑑賞会	(1)一般の音楽会に通う機会がない児童(特別支援学校等も含む)と保護者などを対象とした音楽鑑賞会の企画・運営を行う。 (2)小学校学習指導要領(中学年)に即した内容でプログラムを構成するが小学生だけでなく、広い年齢層がともに楽しめる内容にする。	教育研	8	500,000
3	第2次香川県・探検・発見・HOT県隊	・昨年度の作成した副読本の有効活用(教育現場に行って授業)と改訂増補を行う。 ・平成大合併後、郷土愛の育成が求められ、その有力な手立てとして副読本がある。副読本を作成し、将来香川県を担っていく子どもたちに香川の良さを気付かせ、ふるさとを大切に思う心を育てる。 ・現場に出たときに、地域教材を教材化する力をつける。	教育研	17	400,000
4	香川から国語授業を変える！ワークショップ型国語授業のためのシート集作り	マンネリ化している小・中学校の国語科授業を変えるために、参加・体験型のワークショップタイプの国語授業の指導案とワークシートを開発し、すぐに実践できるシート集を作成する。	教	10	400,000
5	超高齢社会への準備～特別養護老人ホームでのボランティア～	養護老人ホームでのボランティア活動を通じ、社会福祉の理解を深めるとともに、高齢社会や老齡学について見識を深める。	法	8	80,000
6	学生主催の救急蘇生講習会:学部・学校を超えて～そして地域市民へ「第5回学生によるICLSワークショップ」および「第2回学生によるBLSワークショップ」	救命蘇生のトレーニングコースである「ICLS」および「BLS」を学生自身の手で学生の間に広め、救急処置をできる者を一人でも多くする。 また、医学部のみならず、学部・学校を超えた活動を目指す。	医	25	500,000
7	より安全な清掃活動をめざして！！	SUN(香川大学教育学部学生連合ネットワーク)は下記のことを計画した。 (1)毎週火曜日、朝の清掃活動 (2)"自主サークル"と協力して公募型の地域清掃 (3)学生のボランティア活動の実績となる活動・仕組み (4)活動をSUN掲示板にて、写真で報告	教	8	160,000
8	とれとれ野菜収穫体験	目的 (1)大学(農学部)で学んだことを実践で生かす。 (2)収穫体験を通して地産地消や地域活性化への貢献 概要 一年中収穫体験できるイベントを行う。そのための作付け計画及び管理を行う。	農	4	170,000
9	直島プロジェクト	直島内で地元住民の方と協力をして、植樹および観光ボランティアガイドをすることによって、地域貢献活動を行い、参加学生が「環境・アートの島」である直島について理解を深めること。	経	18	400,000
10	理科実験・ものづくり教育支援活動	・青少年の理科・ものづくりへの興味の増進 ・体験学習を通じた科学技術理解の支援	工	43	400,000
11	合同企業説明会へのバスツアー	平成21年3月卒業予定の学生を対象にした合同企業説明会(大阪)へバスツアーを計画し、就職に対する意識向上と学生の就職活動における経済的援助。	経	9	420,000
12	地域密着型宇宙開発プロジェクト	アマチュア無線で運用する地上局で体験イベントを実施することで、地域の方々に宇宙開発の一端でも触れてもらう。ここから、我々の活動を理解してもらい、地域の方々とのより親密な友好・信頼関係を築く。また、教育的観点から地域的理科教育の隆盛寄与への期待もできる。	工	14	270,000
13	香川大学学生支援Q&Aシステム	香川大学学生のためのQ&Aコミュニティサイトを作り、学生に利用してもらう。	工学研	3	200,000
14	第二回 香川大学工学部発ロボットコンテスト	・本学学生の科学技術の理解 ・ものづくり体験の機会の提供 ・地域への情報発信・交流	工	10	300,000
採択したプロジェクトの合計		14件			4,330,000

## 「平成19年度学生支援プロジェクト事業」採択事業一覧

### 【学内イベント】

No.	プロジェクト事業の名称	目的・概要	代表者の所属学部等	構成員(人)	配分額(円)
1	香川大学工学部祭	香川大学工学部の学生が日頃行っている勉強や研究の成果をいかして、催し物を行うことで来場者に工学部をより深く知っていただく場を提供することを目的としている。	工学研	9	800,000
2	第28回香川大学医学部祭	香川大学医学部学生の日頃の学習や研究、サークル活動や自主的な課外活動の成果を発表する。	医	33	900,000
3	農学部収穫祭2007における学生主体の研究紹介	農学部収穫祭2007において、学生と地域社会の交流を深め、社会的意識を高めるため、学生を主体とした企画により研究室ごとの研究内容の展示や実験デモ等を行う。	農学研	6	500,000
4	コンピュータ(CAD, CAM)を利用したものづくり体験事業	NC工作機械によるコマの切削加工や大学のロゴ彫刻の実演によって金型に代表されるような日本のものづくり産業の現状を理解してもらう。	工	3	150,000
5	第59回香川大学大学祭	大学祭で、学生が楽しむとともに、地域の人々との交流を深めたい。	経	3	1,000,000
6	子どもまつり	・大学祭に訪れた子どもたちに遊ぶ空間と時間を提供する。 ・巨大すべり台、巨大迷路、クラフト工作、ゲームなどのコーナーを設置し、子どもたちと交流する。	教	30	100,000
7	未来からの留学生 教育学部フェスティバルin香大	「未来からの留学生 教育学部フェスティバルin香大」は、休日にキャンパスを開放し、香川県下の幼児・児童に大学という「学び」の場において学習や研究活動を体験してもらうことを目的とする。	教育研	6	300,000
採択したプロジェクトの合計		<b>7件</b>			<b>3,750,000</b>

### 【課外活動】

No.	プロジェクト事業の名称	目的・概要	代表者の所属学部等	構成員(人)	配分額(円)
1	香川大学医学部学生サークル三俣診療班による、三俣診療所内における登山者に対する医療の向上ならびに学生の安全の確保	三俣診療班の活動拠点である、三俣診療所へ血液中の酸素濃度(以下SpO2)・心拍数を瞬時に測定する事が可能なパルスオキシメーターを導入する事により、体調を崩された登山者の容態を性格に把握し、より適切な医療活動を行う。また登山者にSpO2の値を含めたアンケートなどを行い、データを収集し整理した上で、三俣診療班の活動報告として対外的に発表を行う。	医	10	380,000
2	香川大学武道祭	香川大学の武道系サークルが、日本の伝統文化の一つである武道の合同演武会を行い、武道に対する理解を深め、武道の普及を行う。	地マ	10	15,000
3	香川大学オリジナル二足歩行ロボット開発プロジェクト	・9月に行われる二足歩行ロボットの大会であるROBO-ONEの出場を目指す。 ・オリジナルサーボモータを装備したオリジナル二足歩行ロボットの開発。	工	10	350,000
4	手品を活かした地域貢献プロジェクト ～セカンドシーズン～	小学校や幼稚園や施設などで手品やバルーンアート、ジャグリングを見てもらい、手品の不思議さ、バルーンアートの楽しさ、ジャグリングの凄さを伝え、楽しい一時を過ごしてもらう。	教	19	200,000
採択したプロジェクトの合計		<b>4件</b>			<b>945,000</b>

応募プロジェクトの合計	30件
採択したプロジェクトの合計	25件
採択されなかったプロジェクトの合計	5件